

ひ爪神社 岡山県神社庁 神社検索システム

由緒

当社の創建年月日、由緒等は不詳であるが、本国総社神名帳には、ひ爪神社（「ひ」は土へんに要）、またひ爪大明神と記載があり、備前国古社式内外128社の一社とある。社記の参考となるのが慶長2年（1604）神職居宅の火災により、焼失した。池田家の崇敬により社領8斗が明治4年まで寄付された。

古くからは、八幡宮を氏神として奉祀していたが明治初年、神社を整理していた際、ひ爪神社を相殿とし明治9年頃の官簿では、ひ爪神社が氏神となり、八幡宮が相殿に変更されている。

明治44年、事情により八幡宮のみが、郷社豊原北神社に合祀された。本国明神町「正三位ひ爪大明神」とある。明治9年10月19日、ひ爪神社と復称し、御祭神をひ爪神と改定された。大正11年5月神饌幣帛供進神社に指定された。

前の写真へ次

基本情報

神社コード 08015

神社名 ひ爪神社（ヒズメジンジャ）

通称名 ひ爪様

旧社格 村社

鎮座地 〒701-4245 瀬戸内市邑久町福山202

電話番号

FAX番号

駐車場 有 20台

御祭神 ひ爪神

御神徳 樋門の神, 五穀豊穰, 交通安全, 家内安全

主な祭典
7月第1日曜日: 夏祭
10月第1日曜日: 秋祭
11月23日: 新嘗祭

宮司宅電話 0869-34-5197

URL

e-mail nrajiroul@mx32.tiki.ne.jp

特記事項

氏子地域 瀬戸内市（邑久町福山）

交通アクセス

両備バス牛窓線 福山橋バス停下車 北へ25分

